

本リリースは、インフォテリア株式会社、松下電工インフォメーションシステムズ株式会社の共同リリースです。  
両社から重複して当リリースが配信される場合がございますが、あらかじめご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

報道発表資料

2007年1月16日  
インフォテリア株式会社  
松下電工インフォメーションシステムズ株式会社

---

---

ソフトバンクテレコム、インフォテリアの「ASTERIA」を  
「おとくライン」サービスの申請システムに採用  
～ 3ヶ月で申請システムを構築し、「おとくライン」業務プロセスの効率を劇的に改善～

---

---

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、以下：インフォテリア）と松下電工インフォメーションシステムズ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：河村雄良、以下：松下電工 IS）は、ソフトバンクテレコム株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：孫正義、以下：ソフトバンクテレコム）が提供する主力サービスのひとつである「おとくライン」の申請システムに、国内 EAI ソフトウェア市場におけるシェア No.1<sup>1</sup> 製品であるインフォテリアの ASTERIA が採用されたことを発表します。

「おとくライン」は、ソフトバンクテレコムが 2004 年 12 月に開始したサービスで、ソフトバンクテレコムの通信設備とお客様を直接つなく「直収型」といわれる固定電話サービスです。この「おとくライン」の大手法人向け受付申請・手配業務を支えるインフラ基盤として、柔軟なシステム・データ連携が可能な ASTERIA が採用されました。この ASTERIA を使い Excel と Web システム、基幹システムとの連携を実現したことにより、ソフトバンクテレコムでは、業務効率の大幅な向上を実現したと共に、変化の激しい通信ビジネスに対応できる、変化に強い基幹システムを構築することができました。

本システム構築には、インフォテリアのソリューションパートナーで ASTERIA をベースとしたシステム構築において多数の実績を持つ、松下電工 IS があたり、わずか 3 ヶ月という期間でのカットオーバーを成功させました。

ソフトバンクテレコム株式会社 情報システム本部第 4 開発部部長の藤田邦彦氏は、「めまぐるしく変化するビジネス環境の中にある通信市場では、経営戦略や方針によってワークフローの変更や追加開発も頻繁に行われます。ASTERIA を採用したことで、Java や DB の簡単な知識だけでアプリケーション連携が可能となるため、複雑なシステム要件に対しても短時間で開発できるようになりました。」と述べています。

インフォテリアと松下電工 IS では、柔軟なシステム構築が可能な ASTERIA により、今後も変化に強いシステム構築やスピーディーなシステム構築が必要な企業に対し、そのニーズを満たすソリューションを提供してまいります。

1：テクノシステムリサーチ社の「2006 年ソフトウェアマーケティング総覧」調べ

## 「ASTERIA」について

ASTERIA（アステリア）は、直観的なグラフィカル・プログラミングによって様々なシステムのデータを連携させることが可能なデータ連携ソリューションスイートです。データベース、ウェブ、メール、XML、Excel、PDF など、数多くのデータフォーマットや通信プロトコルに対応したアイコンをマウスで「つなぐ」ことにより、様々なシステムの連携を極めてスピーディーに行うことができます。レガシーからクライアント/サーバー、インターネットに至るまで、これまで企業内外の業務に活用されてきた様々な世代のシステムを、データを介して橋渡しする基盤として、既に 300 社（2006 年 9 月末現在）以上の企業に導入されています。

## インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。

（URL：<http://www.infoteria.com/>）

## 松下電工インフォメーションシステムズ株式会社について

松下電工インフォメーションシステムズは、1999 年 2 月に松下電工株式会社の情報システム部門が独立した会社で、2004 年 11 月には東証 1 部指定銘柄となりました。コンピュータ専用ビル(IDC)と東京・中部・大阪を結ぶ高速ネットワークを核とした 2,000 ヶ所以上を結ぶ国内ネットワークを保有し、このインフラ基盤と長年培った情報システムやネットワークの構築・運用の豊富な経験・ノウハウを強みとして、幅広いお客様ニーズにお応えしています。また、ASTERIA のソリューションパートナーとして、ASTERIA を使ったシステム間のデータ連携の豊富な構築実績を誇ります。

（URL：<http://www.naisis.co.jp/>）

Infoteria、インフォテリアおよび ASTERIA は、インフォテリア株式会社の商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

## プレスリリースに関するお問合せ先

（報道関係各位からのお問合せはこちらをお願いします）

### インフォテリア株式会社

広報担当： 嶋 かおる  
TEL： 03-5718-1297  
E-mail： [press@infoteria.co.jp](mailto:press@infoteria.co.jp)

### 松下電工インフォメーションシステムズ株式会社

総務部 広報担当： 松本 隆儀  
TEL： 06-6377-0100  
E-mail： [press@naisis.co.jp](mailto:press@naisis.co.jp)

以上